

Chiba Weekly Report

2020

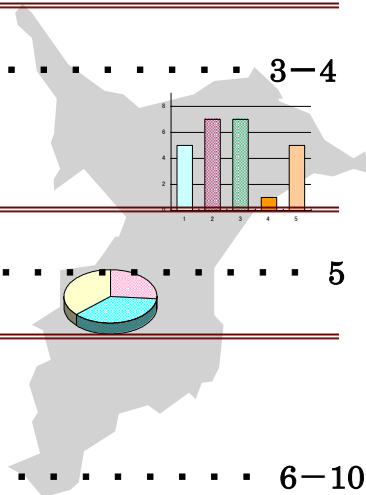
— 第 46 週 — 2020/11/9~2020/11/15

千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

梅毒



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2020年 第46週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	46週	45週	44週	43週	42週
小児科	小児科定点医療機関数			134	134	132	134	134
	RSウイルス感染症			0.01 1	0.00 0	0.00 0	0.02 3	0.01 1
	咽頭結膜熱			0.13 18	0.07 10	0.12 16	0.07 9	0.05 7
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		海匝(1.5)、市川(1.2)、夷隅(1.0)	0.53 71	0.66 88	0.69 91	0.75 101	0.82 110
	感染性胃腸炎		山武(2.0)、千葉市(1.4)、松戸(1.4)、印旛(1.4)	1.04 140	1.04 139	1.18 156	1.33 178	1.28 171
	水痘		船橋市(1.0)	0.25 33	0.24 32	0.20 26	0.24 32	0.11 15
	手足口病			0.00 0	0.01 1	0.02 3	0.04 6	0.03 4
	伝染性紅斑			0.01 2	0.02 3	0.02 2	0.01 2	0.03 4
	突発性発しん			0.38 51	0.41 55	0.49 65	0.37 50	0.50 67
	ヘルパンギーナ			0.10 13	0.04 5	0.08 10	0.07 10	0.04 5
	流行性耳下腺炎			0.08 11	0.04 5	0.05 6	0.04 6	0.07 10
	インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			213	213	211	212
インフルエンザ				0.00 0	0.02 4	0.00 1	0.00 1	0.00 0
眼科	眼科定点医療機関数			33	33	34	34	34
	急性出血性結膜炎			0.03 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎		山武(1.0)	0.24 8	0.21 7	0.26 9	0.29 10	0.35 12
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎		30歳台1例	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎		20歳台1例、30歳台1例、50歳台1例	0.33 3	0.11 1	0.00 0	0.22 2	0.11 1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻しん			0	0	0	0	0

備考

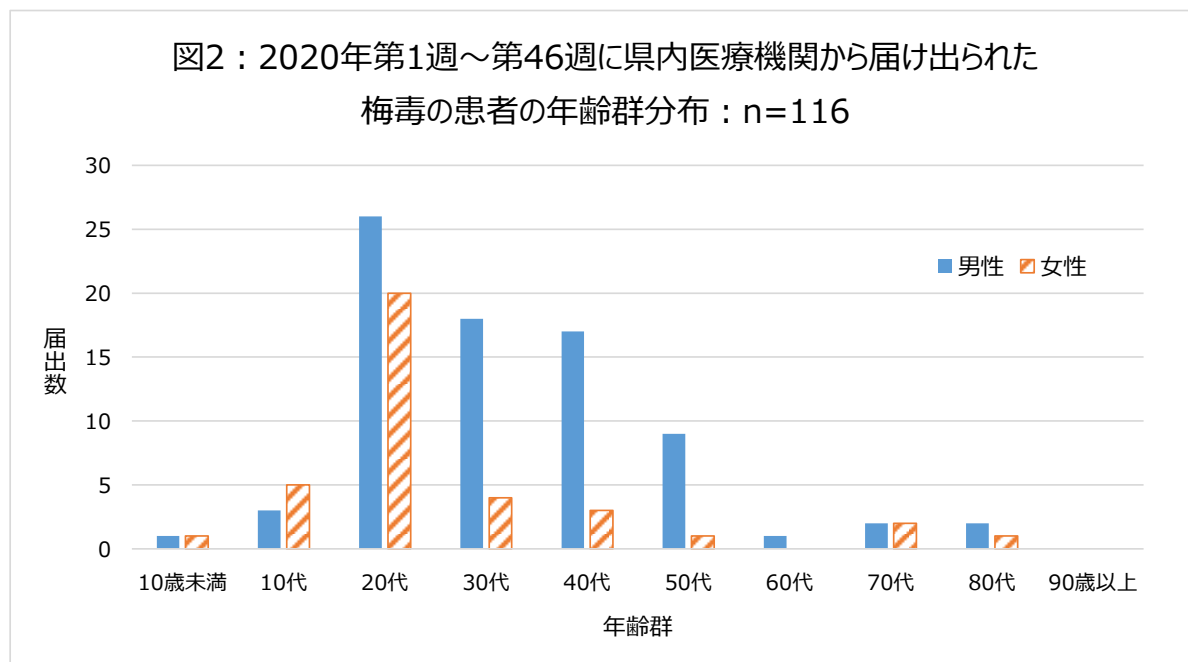
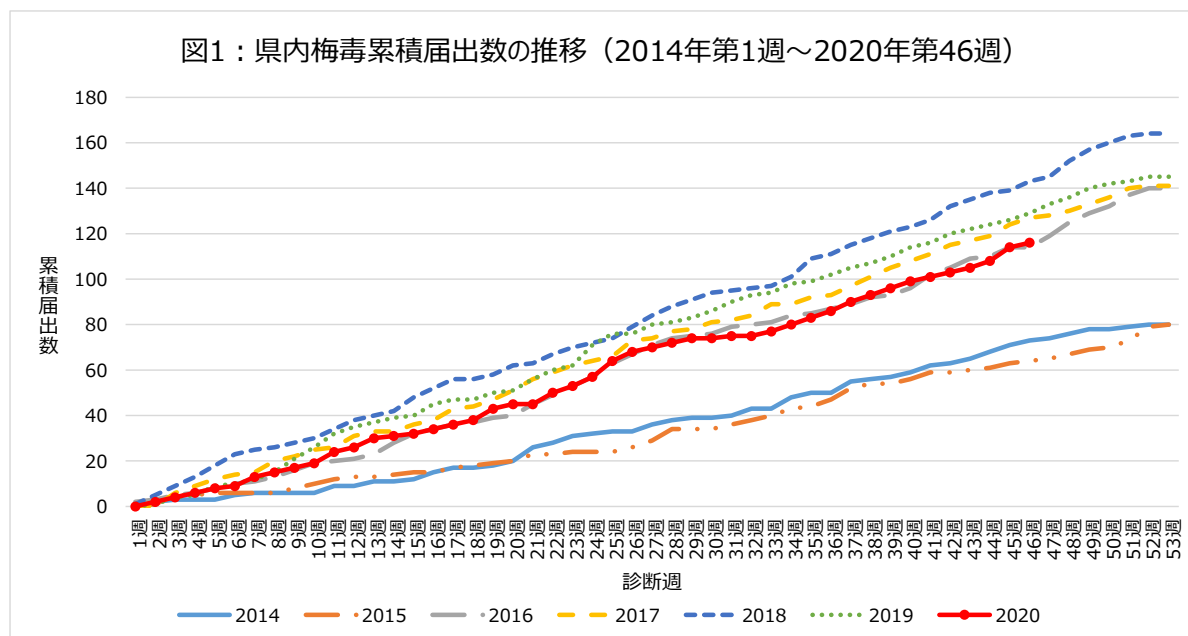
増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

【今週の注目疾患】

【梅毒】

2020年第46週に県内医療機関から2例の梅毒の届出があり、2020年（第1～46週）の累計は116例となった。例年同様に毎月一定の届出を認め、届出のあった患者の性・年齢は、男性79例、女性37例となっており、ともに20代の届出が多い（図1、2）。



梅毒に限らず性感染症の発生動向調査は、2020年も大きな減少を認めていない。特に、116例のうち2例が先天梅毒症例であり、妊婦検診や受診時の啓発により妊娠中の梅毒感染の予防と妊婦梅毒の早期診断に繋げることが重要である。

梅毒は、原因である梅毒トレポネーマに感染すると、約3週間の潜伏期を経て、経時的に様々な臨床症状が逐次出現する。その間症状が軽快する時期があり治療開始が遅れることにつながる。梅毒は早期の薬物治療で完治が可能であるが、検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると、長期間の経過で脳や心臓に重大な合併症を起こすことがある。時に無症状になりながら進行するため、治療を途中でやめないこと、また完治しても感染を繰り返すことがあり、再感染の予防が必要である。

<梅毒の症状>

- ・早期顕症梅毒（Ⅰ期：感染後約3週間）：梅毒トレポネーマが進入した局所（主に陰部、口唇部、口腔内、肛門等）にしこりや潰瘍が形成される。鼠径部のリンパ節が腫れることもある。無治療でも数週間で軽快するが、梅毒トレポネーマは体内から消失したわけではない。
- ・早期顕症梅毒（Ⅱ期：感染後数ヶ月）：無治療のまま経過すると、梅毒トレポネーマは血行性に全身に移行し、手のひらや足の裏を含む全身に発疹が出現することがある。発疹は治療をしなくても数週間以内に消える場合があるが、再発を繰り返すこともある。ここでも抗菌薬で治療しない限り、梅毒トレポネーマは体内に残る。
- ・晩期顕症梅毒：さらに無治療のまま経過すると、数年～数十年後の潜伏期間を経て、皮膚や筋肉、骨などにゴムのような腫瘍（ゴム腫）の発生や、心臓、血管や脳などの複数の臓器に病変が出現することがある。
- ・先天梅毒：妊娠している人が梅毒に感染すると、胎盤を通して胎児に感染し、死産、早産、新生児死亡、奇形が起こることがある。早期先天梅毒と無治療の場合に1年以上の経過を経て発症する晩期先天梅毒に分けられ、先天梅毒の児の約60%は出生時無症状といわれているが、多くの症例は3か月以内に症状が出現すると言われている。早期先天梅毒では肝脾腫、皮膚病変（水疱疹、斑点状丘疹）、全身性リンパ節腫大、骨軟骨炎、鼻炎、肝機能障害、低血糖、溶血性貧血、血小板減少や中枢神経症状といった症状を認め、晩期先天梅毒は鼻・硬口蓋・各臓器・骨などのゴム腫様潰瘍、Hutchinson 歯（半月状の上顎切歯）、実質性角膜炎や内耳性難聴などの症状を認める。

（国立感染症研究所 先天梅毒の届出に関する手引き：

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/pdf/01-05-11-3-c.pdf>）

梅毒は早期の薬物治療で完治が可能であり、早期に医師の診断・治療を受ける必要がある。コンドームの不適切な使用によるリスクの上昇や、オーラルセックスやアナルセックスでも感染すること、パートナーの検診、妊婦検診や妊娠中の性感染症予防の重要性を引き続き広く啓発をしていく必要がある。

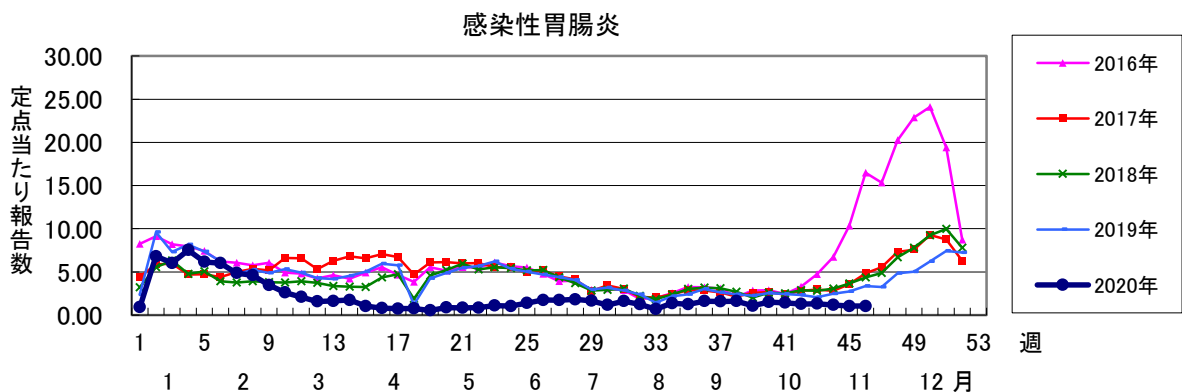
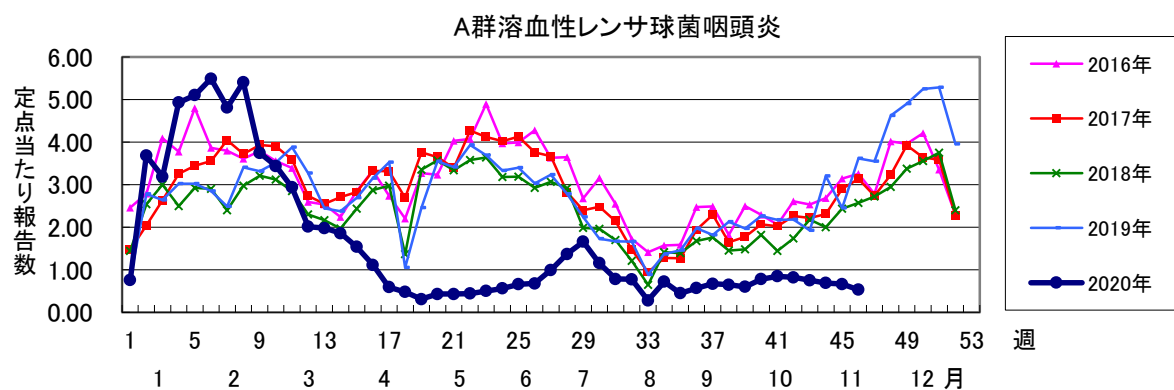
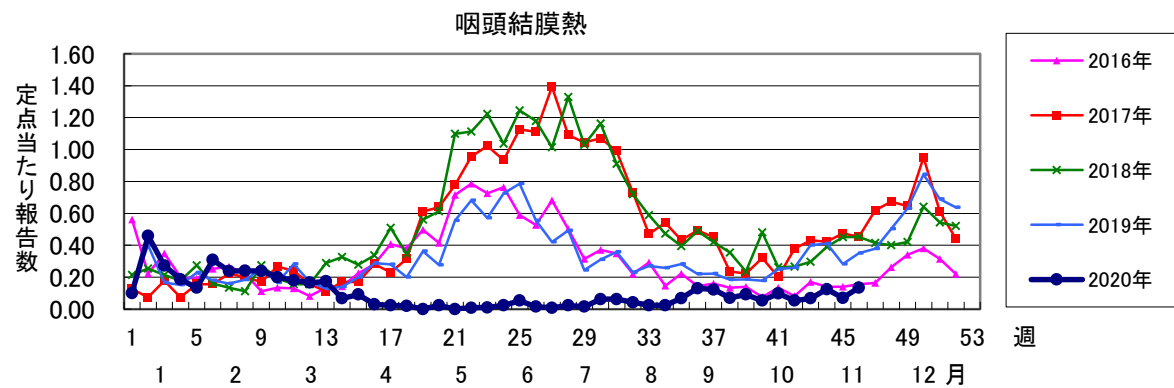
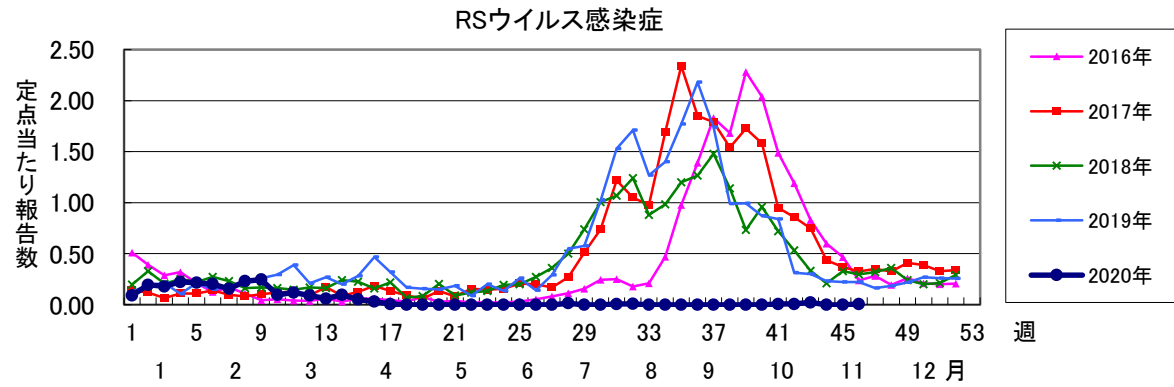
参考・引用

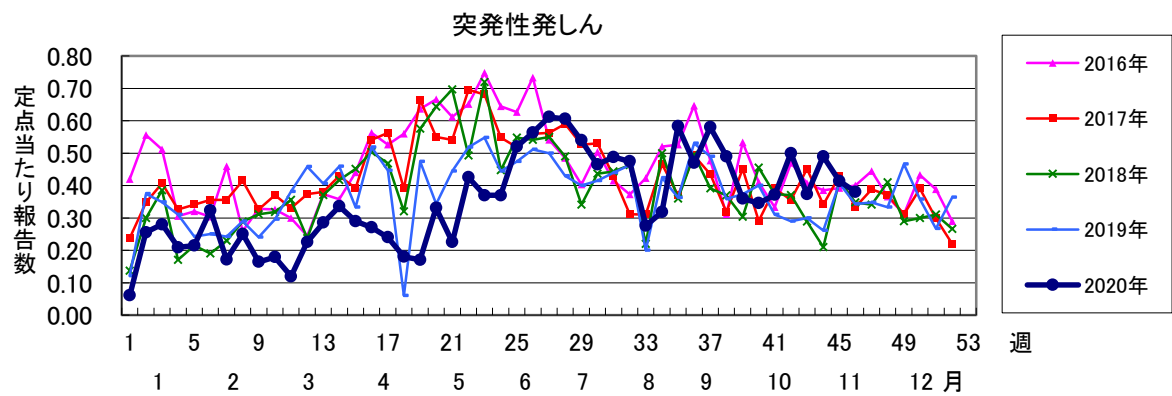
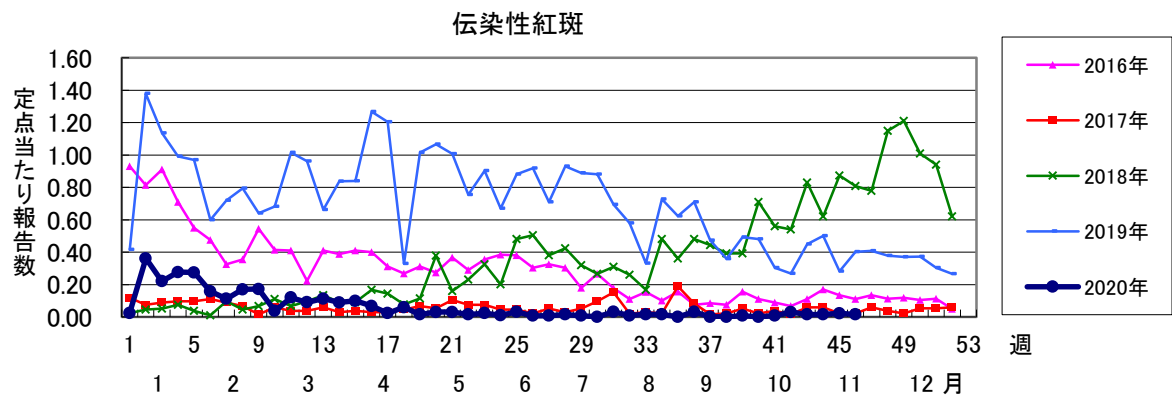
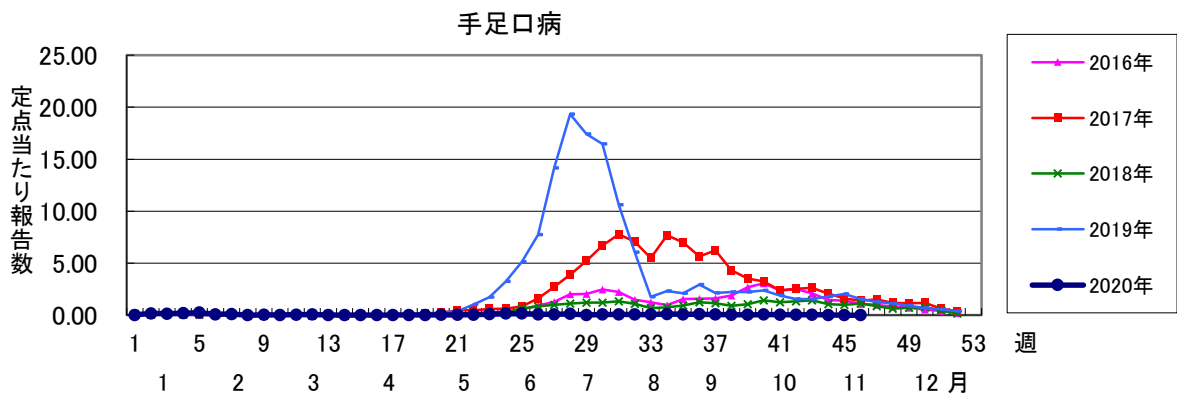
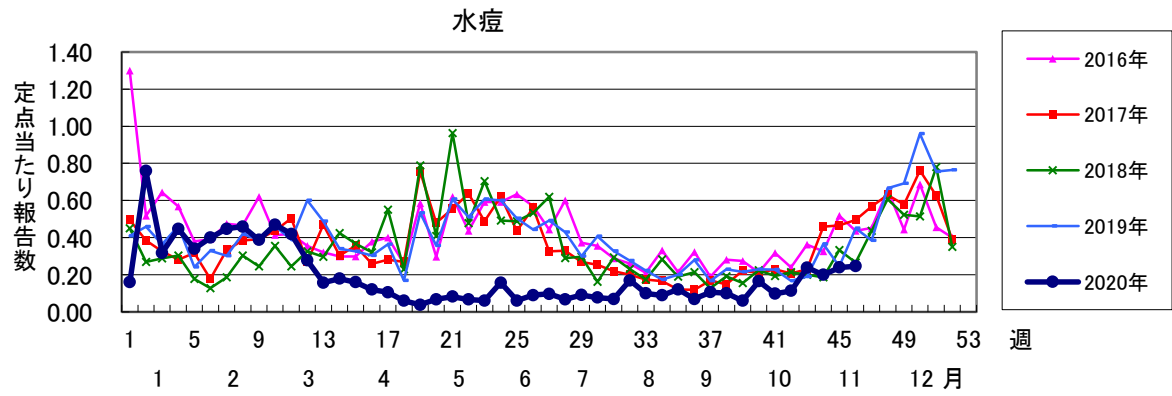
厚生労働省：梅毒に関する Q&A

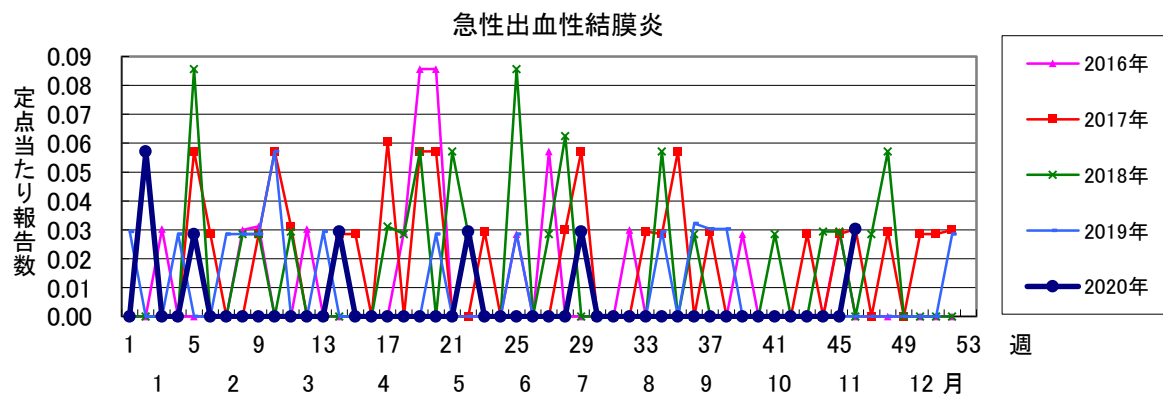
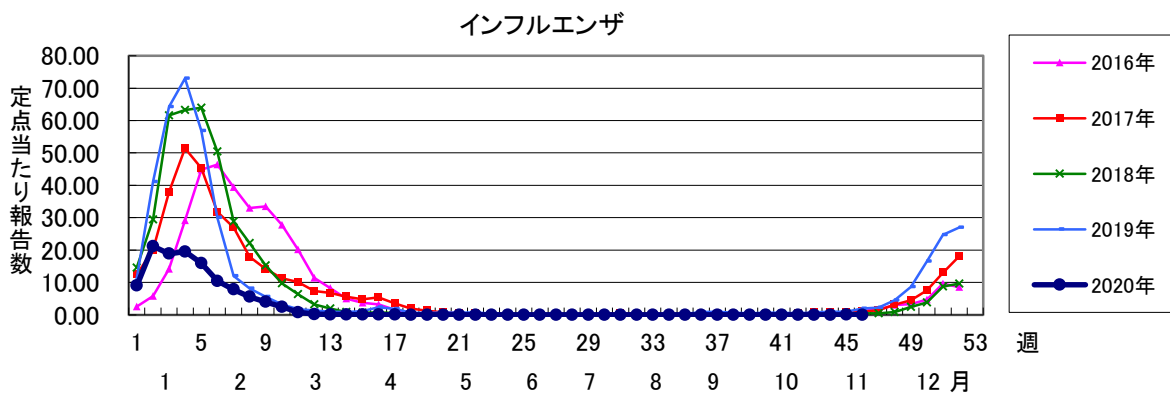
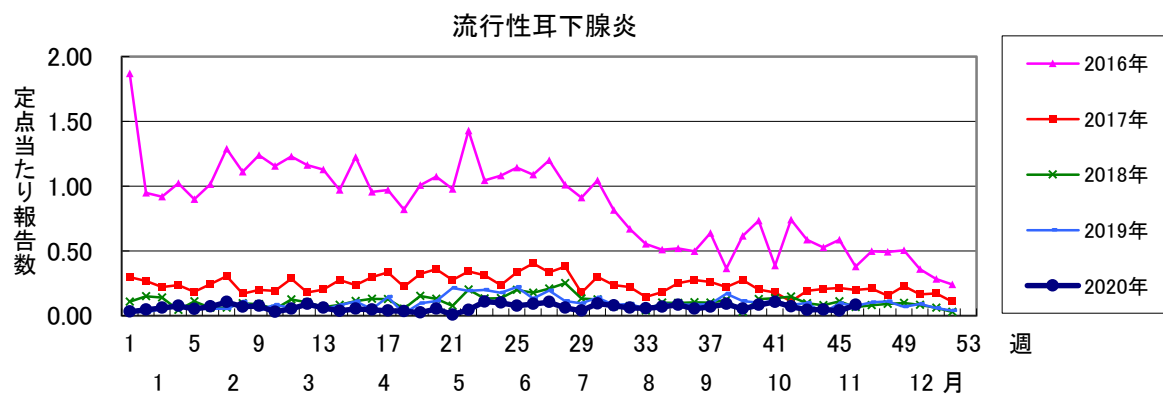
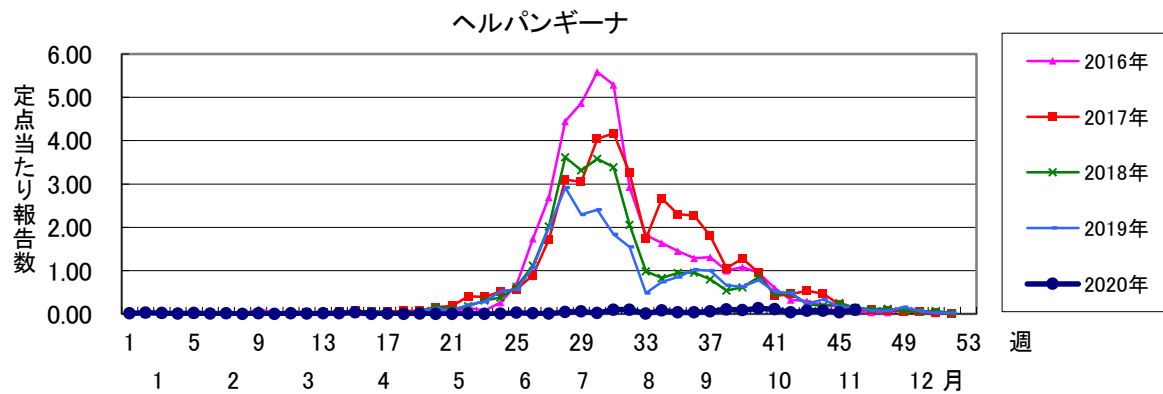
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html

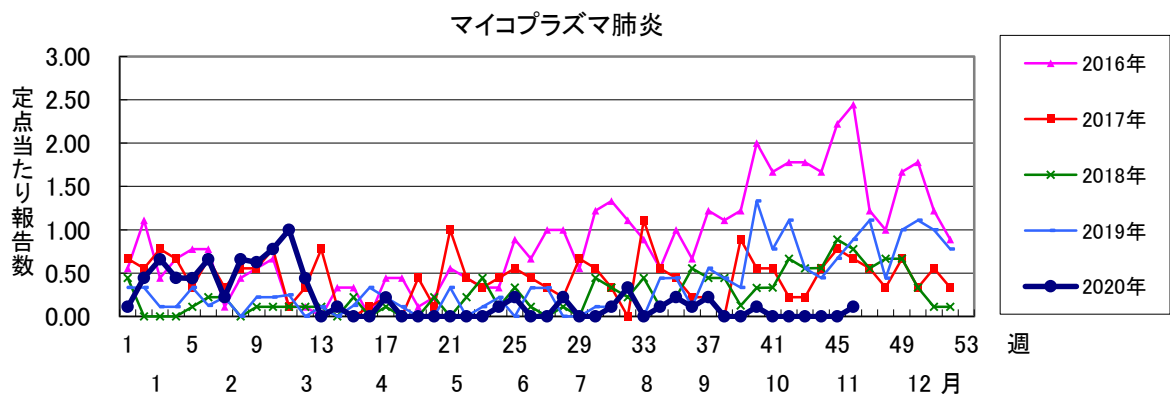
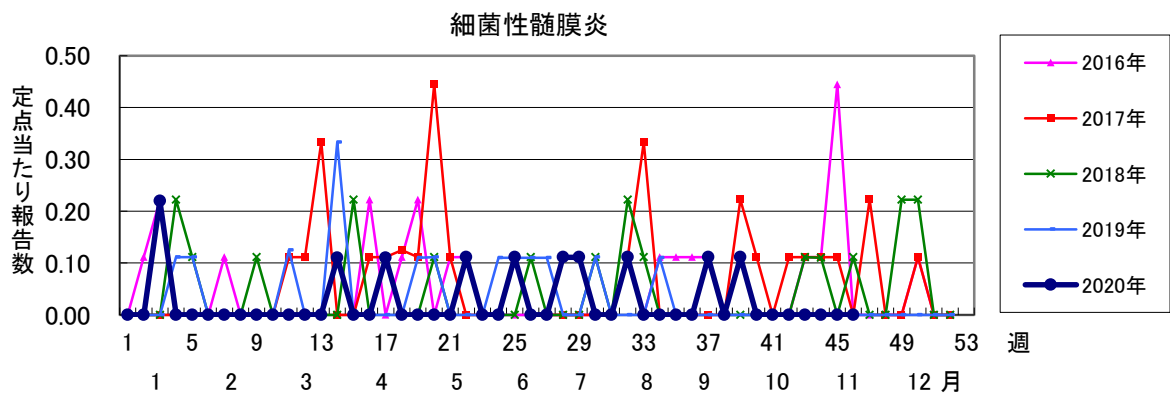
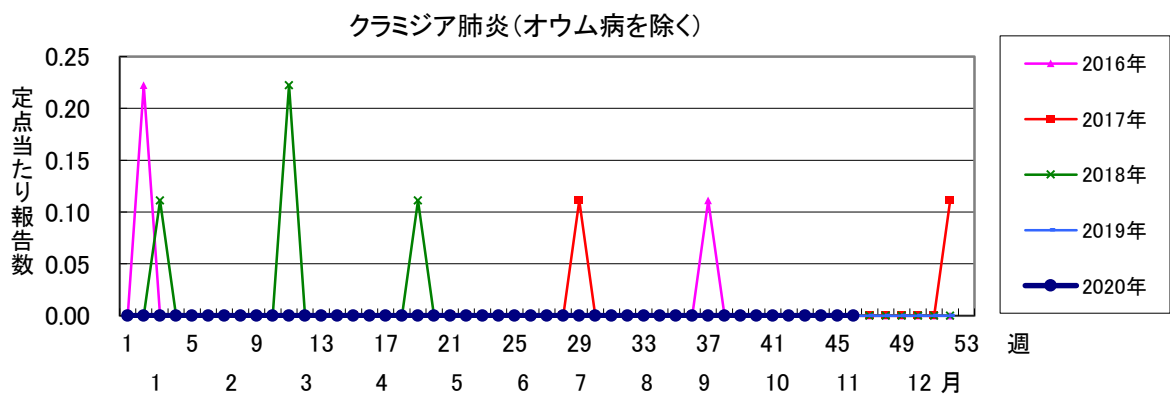
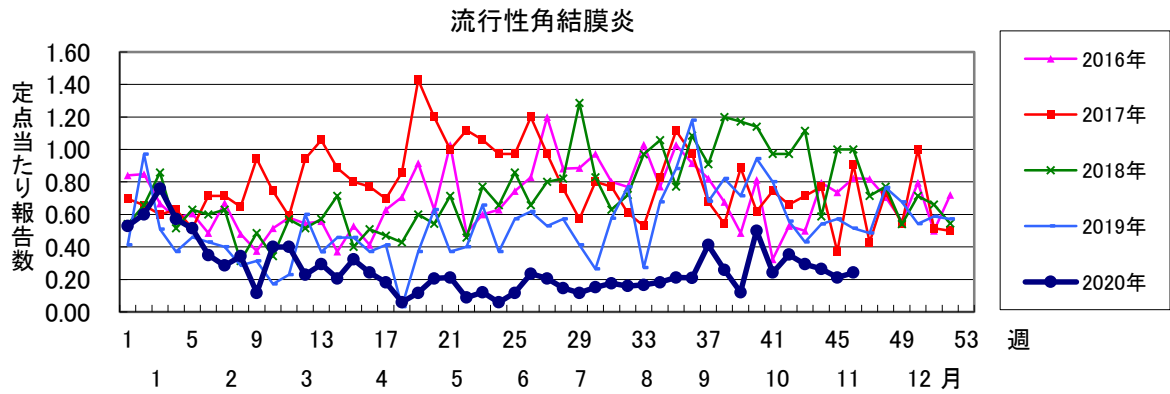
国立感染症研究所：梅毒とは

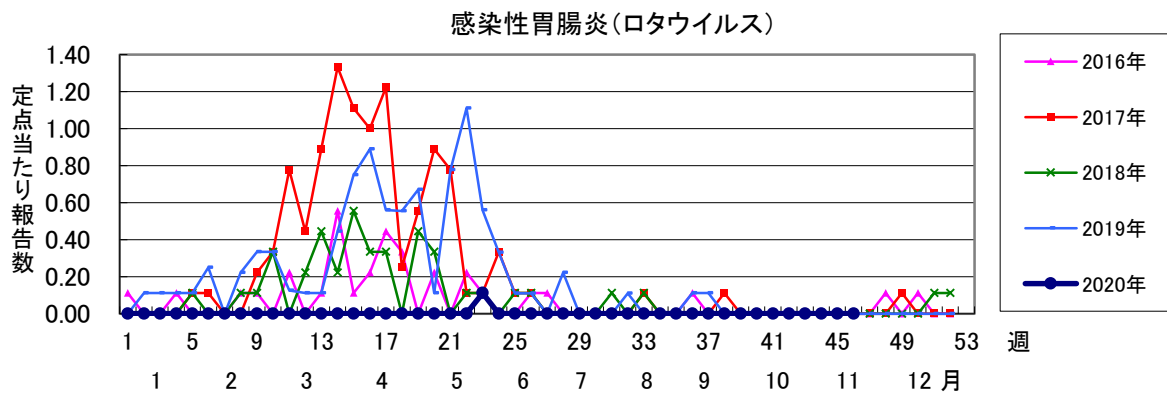
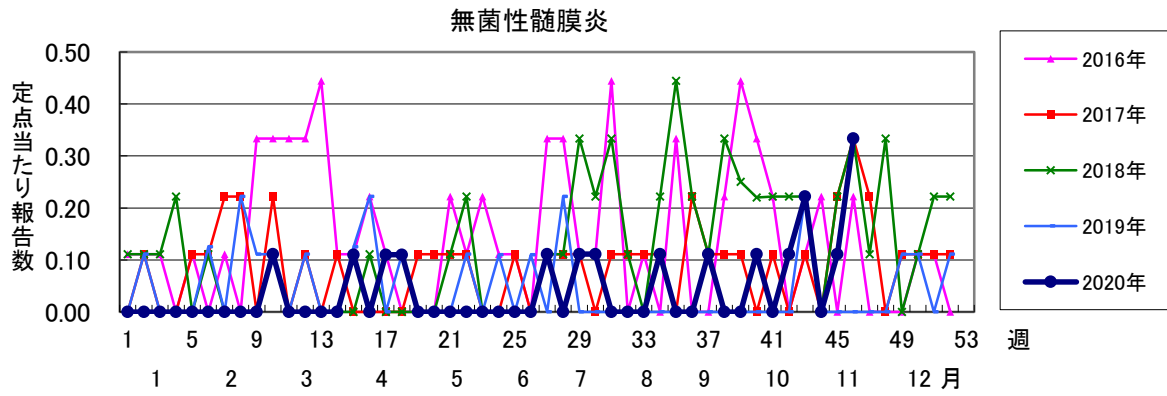
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/465-syphilis-info.html>











2020年 第46週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.1

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	9	16	11	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	134
RSウイルス感染症	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳				1													1
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
15～19歳																		
20歳以上																		
合計				1														1
咽頭結膜熱	～5ヶ月 ～11ヶ月							1										1
	1歳		4	1	1	2		1										9
	2歳			1	1	1	1	2	1									7
	3歳																	
	4歳																	
	5歳									1								1
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
15～19歳																		
20歳以上																		
合計		4	2	2	3	1	4	1	1									18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月 ～11ヶ月									1								1
	1歳			2	1						1						1	5
	2歳			3	1	1	1	1										7
	3歳			3	2		1							1	1		1	9
	4歳			1		1		1					1					4
	5歳	1				1	1	2	1		1	3						10
	6歳					5	2			1								8
	7歳			2	1				1			2						7
	8歳													1				1
	9歳			1	1	1												3
	10～14歳			2	1	3			1	4							1	12
15～19歳						1											2	
20歳以上							1							1		1	2	
合計	1		14	13	10	5	5	5	2	6		1	3	1	1	4	71	
感染性胃腸炎	～5ヶ月 ～11ヶ月							3										3
	1歳		3	5	2		2	7	2		1					1	1	24
	2歳			1	1	1	1	1	4							1		10
	3歳			1	1	1	1	5		1	1						1	11
	4歳		1	3	1	1		3	1		1							11
	5歳	1		5		1	1	1									1	10
	6歳			2		3		1	3									9
	7歳						1	1				1						3
	8歳						1		2									4
	9歳						2		1			1						4
	10～14歳		4	1	1	3	1	1	6			3					2	22
15～19歳	1	1							1		1	1				1	6	
20歳以上		1	2	3				2	3		4				3		18	
合計	1	11	22	9	13	7	25	22	3	3	12	1			5	6	140	

2020年 第46週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.2

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	16	11	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	134	
水痘	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳					2	1	1										4	
	2歳						1		1									2	
	3歳					2												2	
	4歳					1												1	
	5歳																1	1	
	6歳								1					1				2	
	7歳					1											1	2	
	8歳				1	2													3
	9歳				3	2	1	1									1		8
	10~14歳					1	2	2		1									6
	15~19歳									1									1
	20歳以上									1									1
合計				4	11	5	4	3	2				1				3	33	
手足口病	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10~14歳																		
	15~19歳																		
	20歳以上																		
合計																			
伝染性紅斑	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳								1									1	
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳							1										1	
	9歳																		
	10~14歳																		
	15~19歳																		
	20歳以上																		
合計							1	1									2		
突発性発しん	~5ヶ月 ~11ヶ月		1		1	1			3									6	
	1歳		4	5	2	2	2	8		1	2		1	1			2	30	
	2歳			1		1		3	1	1							2	9	
	3歳			1				1										2	
	4歳					2	1											3	
	5歳			1														1	
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10~14歳																		
	15~19歳																		
	20歳以上																		
合計		5	8	3	6	3	12	4	2	2		1	1			4	51		

2020年 第46週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.3

		野田	柏市	松戸市	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	16	11	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	134	
ヘルパンギーナ	~5ヶ月																		
	~11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
9歳																			
10~14歳																			
15~19歳																			
20歳以上																			
合計				2				4	6				1						13
流行性耳下腺炎	~5ヶ月																		
	~11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
9歳																			
10~14歳																			
15~19歳																			
20歳以上																			
合計		1				1			3	3			1	1				1	11

2020年 第46週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合			
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計			
インフル定点数		7	14	25	18	17	16	28	24	6	7	9	7	5	6	13	11	213			
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月																				
	1歳																				
	2歳																				
	3歳																				
	4歳																				
	5歳																				
	6歳																				
	7歳																				
	8歳																				
	9歳																				
	10～14歳																				
	15～19歳																				
	20～29歳																				
	30～39歳																				
40～49歳																					
50～59歳																					
60～69歳																					
70～79歳																					
80歳以上																					
合計																					
眼科 定点数		1	2	5	2	3	2	5	4	1	1	1	1		1	2	2	33			
急性出 血性 結膜 炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																				
	1歳																				
	2歳																				
	3歳																				
	4歳																				
	5歳																				
	6歳																				
	7歳																				
	8歳																				
	9歳																				
	10～14歳																				
	15～19歳																				
	20～29歳																				
	30～39歳																	1		1	
40～49歳																					
50～59歳																					
60～69歳																					
70歳以上																					
合計																	1		1		
流行性 角結 膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																				
	1歳							1												1	
	2歳																				
	3歳																				
	4歳																				
	5歳																				
	6歳																				
	7歳																				
	8歳																				
	9歳																				
	10～14歳																				
	15～19歳																				
	20～29歳															1					2
	30～39歳																				
40～49歳																					1
50～59歳																					1
60～69歳																					1
70歳以上																					
合計																					8

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.gov/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2020年 第46週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。